

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

No. 109

2021.8(R3)

あい♥愛



<今月の表紙>

みずほ生き活きサポーター 養成講座

介護予防についての正しい知識をみんなで学びます。
H26年度から毎年開催しています。

みずほ生き活きサポーターとは
自分自身の介護予防を実践しつつ、
地域において介護予防や健康づくりの活動をするボランティアです。



養成講座を修了された方が
介護予防推進活動として「くつろぎカフェ」を市内4か所で開催しています！

受講生募集!!



今年度も みずほ生き活きサポーター 養成講座を開催します！



養成講座の日程や講座内容の詳細は

9ページをご覧ください👉

令和2年度瑞穂市社会福祉協議会事業報告

1 地域福祉事業

- (1) 地域の支え合い体制の推進（市受託・会費事業）
 - ①瑞穂市地域支え合い推進会議（第1層協議体） 3回開催
 - ②瑞穂市地域支え合い推進会議講演会 参加者52名（うちオンライン参加者 29名）
 - ③第2層協議体運営サポート 生津・本田・穂積・牛牧校区（校区ごとの「支え合いのまちづくり」に向けた会議、講演会、アンケート調査等の実施支援）
 - ④第2層協議体設置に向けた支援 西校区
- (2) 地区社会福祉協議会設立に向けた基盤づくり 牛牧校区
 - ・地区社会福祉協議会設立準備委員会 11回開催
 - ・設立に向けての説明会（ボランティア対象） 参加者18名
- (3) 福祉協力員の普及・啓発（会費事業） 福祉協力員数283名（66自治会）（令和3年3月31日現在）
 - ・福祉協力員研修会 参加者104名
- (4) ふれあい・いきいきサロン事業（会費・共同募金配分金事業）
 - ・34団体中、26団体が実施 延べ121回実施
- (5) 生活支援ボランティア養成講座（市受託事業） 参加者4名
- (6) 買い物等支援事業（会費・共同募金配分金事業）
 - 本田団地・牛牧団地・呂久 利用者延べ611名
- (7) 貸出事業（会費事業）
 - ①福祉機器の貸出 延べ51件 ②福祉車両の貸出 延べ78件 ③備品の貸出 延べ12件
- (8) 瑞穂市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定（共同募金配分金事業）



▲ふれあい・いきいきサロン（訪問活動）

2 高齢者福祉事業

- (1) 在宅介護支援センターの運営（市受託事業） 訪問延べ488件
- (2) 地域包括支援センターの運営（もとす広域連合受託事業）
 - ①総合相談・権利擁護事業 相談延べ2,505件
 - ②包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 ・みずほケアマネサロン 5回開催
 - ③小地域ケア会議 8回開催
 - ④在宅医療・介護連携の推進 ・市民のための在宅医療講座 2回開催 参加者延べ34名
 - ⑤介護予防体制の充実
 - ・地域団体への出前講座 9回開催 参加者延べ556名
 - ・みずほ生き生きサポーター（介護予防サポーター）養成講座 参加者延べ51名
- (3) 認知症施策の推進（市受託事業）
 - ①認知症になってもあんしんまちづくり協議会の開催
 - ②認知症サポーター・認知症キッズサポーター養成講座
 - ・出前講座でのサポーター及びキッズサポーター養成 10回開催 参加者延べ750名
 - ・市民のための認知症勉強会（認知症サポーター養成講座） 5回開催 参加者延べ46名
 - ③認知症ケアパスの作成・普及
 - ④RUN伴+（PLUS）みずほ
 - ・実行委員会 4回開催 ・テーマソング作成 ・ダンスリレー動画作成、配信
 - ⑤認知症対応能力向上研修事業 参加者45名

3 障がい者（児）福祉事業

- (1) 障がい者への支援（会費事業）
 - ・すこやかクラブ（精神障がい者サロン） 5回開催 利用者延べ14名
- (2) 障がい者への理解促進（会費事業） ・あい♥愛マーケット
- (3) 多機能型障がい福祉サービス事業の運営（給付費・市補助金事業）
 - ①豊住園 利用者21名 ②すみれの家 利用者20名
- (4) 障がい者（児）相談支援事業所の運営（支援給付費事業）
 - ・利用契約者数330名 ・基本相談支援 相談延べ406件



▲あい♥愛マーケットの商品（一部）

4 児童福祉事業

- (1) 子育て支援事業
 - ・地域子育て講座（会費事業） 参加者19名



▲みずほわくわくスクール

5 福祉総合相談支援事業

- (1) 心配ごと相談所の開設（市補助金事業） 開設日104日 相談利用者延べ203名
- (2) 生活困窮者自立支援事業（市受託事業） 受付実人数196名 支援対応実績延べ1,167件
- (3) 家計相談支援事業（市受託事業） 利用者実件数6件
 - ・生活困窮者支援調整会議 7回開催
- (4) みずほわくわくスクール【子ども・若者の居場所づくり事業】（会費・市受託事業）
 - 参加者延べ 子ども454名、ボランティア525名
- (5) 子ども食堂（会費事業） ・食材配布を実施 利用者延べ933名
- (6) 日常生活自立支援事業（県受託事業） 利用者実件数17件
- (7) 生活福祉資金の貸付（県受託事業） 相談延べ37件
- (8) 生活福祉資金（コロナウイルス特例）の貸付（県受託事業） 相談延べ2,658件
- (9) 生活一時金貸付事業（会費事業） 利用者延べ38件



▲災害ボランティア研修会

6 ボランティアセンター事業

- (1) ボランティア活動の推進
 - ①ボランティア登録状況（会費事業）
 - ・94団体 1,134名 ・個人105名 ・災害ボランティア（個人）31名（令和3年3月31日現在）
 - ②ボランティアスキルアップ研修会（共同募金配分金事業） 参加者16名
- (2) 災害時の支援体制の仕組みづくり
 - ①災害ボランティア研修会（会費事業） 参加者18名
 - ②瑞穂市災害ボランティアセンター運営マニュアルの改正及び新型コロナウイルス禍における瑞穂市災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成
 - ③災害ボランティアセンター用備品の整備・管理（共同募金配分金事業）
- (3) 福祉教育の推進
 - ・福祉学習事業（共同募金配分金事業） 本田小学校・牛牧小学校・中小学校・朝日大学

7 広報・調査研究

- (1) 社協だより「あい♥愛」の発行（共同募金配分金事業） 6回



▲福祉教育

8 共同募金（共同募金事業）

- (1) 募金総額 7,264,579円 (2) 歳末たすけあい募金の配分（一部会費事業）

9 法人組織基盤強化

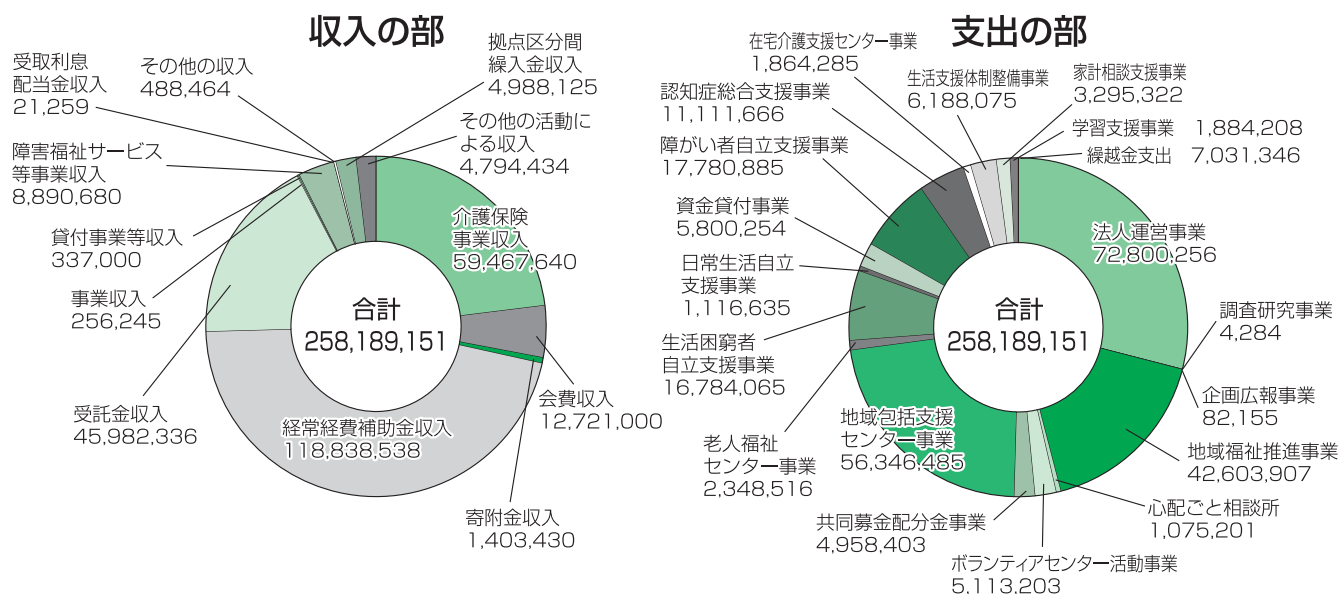
- (1) 会員会費の徴収 一般会員の加入促進と賛助会員の拡大（会費事業）
 - ・一般会員 11,425世帯 11,441口 ・賛助会員 180事業 256口
- (2) 役員研修（会費事業）
- (3) 会務の運営（会費事業）
 - ①理事会 5回開催 ②評議員会 4回開催 ③評議員選任・解任委員会 2回開催
- (4) 表彰式（会費事業） 被表彰者 9団体 個人35名
- (5) 職員研修（会費事業）
- (6) 福祉サービスに対する苦情対応（会費事業） 苦情受付実件数2件

紙面の都合上、掲載されていない事業もあります。
新型コロナウイルス感染症拡大のため、実施できなかった事業は掲載しておりません。
詳細につきましては、本会のホームページをご覧ください。

瑞穂市社会福祉協議会 令和2年度決算報告

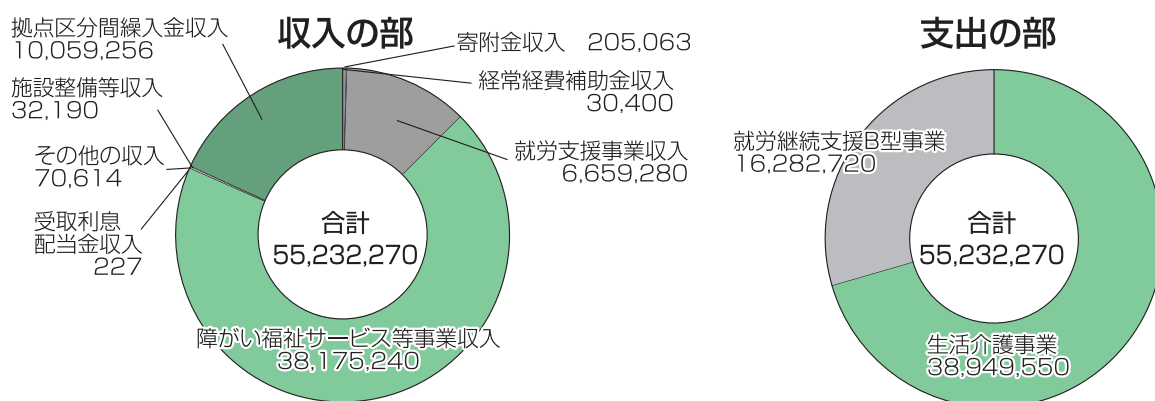
一般福祉事業会計

単位：円



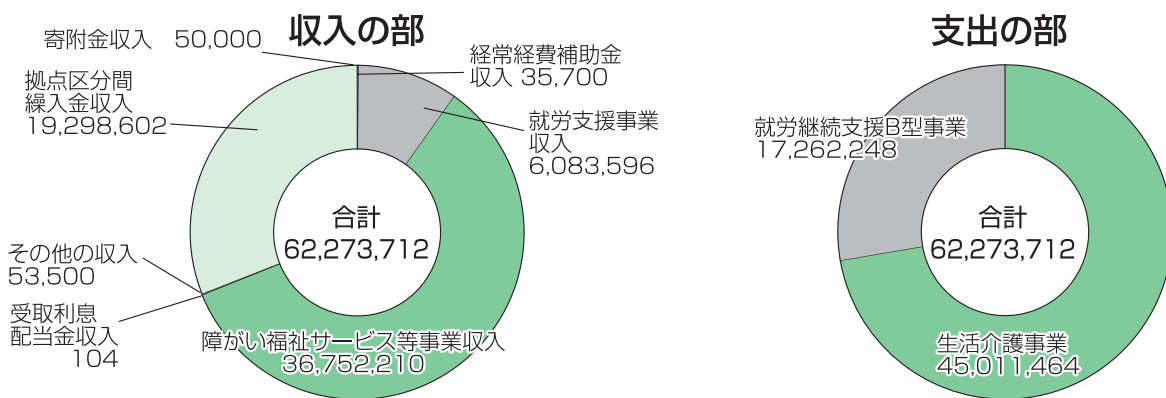
福祉作業所 豊住園会計

単位：円



福祉作業所 すみれの家会計

単位：円



詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) をご覧ください。

瑞穂市社協



瑞穂市社会福祉協議会役員・評議員

(令和3年6月7日現在 順不同・敬称略)

役員

役職名	所 属 名	氏 名
会長	識見を有する者	松原 隆行
副会長	自治会連合会	加藤 裕貞
理事	民生委員児童委員協議会	豊田美津雄
理事	老人クラブ連合会	菊島 誠
理事	身体障害者福祉協会	林 善太郎
理事	本会福祉作業所管理者	所 弘子
理事	ボランティア団体	馬淵 郁子
理事	行政関係者	石田 博文
理事	識見を有する者	山本 訓男
理事	識見を有する者	児玉 太
監事	財務管理について識見を有する者	大石 英博
監事	社会福祉事業について学識を有する者又は地域の福祉関係者	奥田 尚道
監事	社会福祉事業について学識を有する者又は地域の福祉関係者	加藤 央

評議員

所 属 名	氏 名
自治会	馬淵 一弘
自治会	渡邊 昭博
自治会	澤田 誠
自治会	森 和美
自治会	堀 和雄
自治会	林 義郎
自治会	大平 正廣
ボランティア団体	二重谷伸行
民生委員児童委員協議会	小森 秀夫
民生委員児童委員協議会	見吉 時夫
民生委員児童委員協議会	宇野 睦子
介護者家族の会	廣瀬 弘夫
本会福祉作業所保護者会	木野村恭子
商工会	河野 秀明
経営者協会	寺倉 博
小・中学校代表	伊藤 雅生
社会福祉団体	梶浦 良子
施設関係者の代表	浅野 克己
行政関係者	脇田 恵二
識見を有する者	新井美佐子



会長就任のご挨拶

～「ともに支え合い ともに創る 安心していきいきと暮らせるまち」～
を目指します

会長 松原 隆行

この6月7日に開催されました理事会においてご推挙いただき、会長に就任いたしました。微力ではございますが、本会に課せられた使命を果たすべき努力をいたす所存でございますので、ご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉協議会は、地域福祉推進の要です。地域課題や地域福祉推進の理念・方向性を共有し、より具体的・効果的に連携して取り組みを行うため、今年3月に瑞穂市地域福祉計画と本会地域福祉活動計画が一体的に作成されています。この計画に沿い、職員が一丸となって、地域のつながりの強化、ボランティア活動などへの支援、相談体制の強化と必要なサービスの充実、地域での居場所づくりなどを推進してまいります。

福祉のまちづくりは、行政や社会福祉協議会だけで進むものではありません。皆さまが主体です。ご理解とご協力、ご参加を賜りますようお願い申し上げ、挨拶といたします。

輝く

ボランティアインタビュー



瑞穂市要約筆記サークルみずほ

瑞穂市で“いきいき”と活動中のボランティアさんにおはなしを伺ってきました。

今回は、瑞穂市要約筆記サークルみずほの皆さんを紹介します。平成18年から平成19年にかけて要約筆記奉仕員養成講座を受講し、活動したいと思うメンバーが集まったことをきっかけに、活動を始めました。現在は、6名で活動しています。

★活動内容を教えてください。

聴覚に障がいがあるかたを対象に、大事なところ（要約）を書く（筆記）ことで情報を伝える「要約筆記」の活動をしています。手話が分からないかたや声が聞き取りにくいのかたへ、文字で情報を伝えることができます。利用されるかたが1～2人名のときはノートや紙に書きます（ノートテイク）。講演会等では書いたものをスクリーンに映して伝えます（全体投影）。

★活動の魅力や大切にしていることは？

メンバーの中に難聴のかたがいて、お互い理解し合え、とても視野が広がります。

今ではパソコンが主流となっていますが、利用されるかたに寄り添っていきいたいという思いで、筆記を続けています。そのために、要約筆記の技術を維持・向上させることが必要なので、毎月2回練習をしています。



★今後の展望は？

岐阜県では、言語条例というものがあります。市町村や自治体は、難聴のかたから要請があったら、手話や要約筆記を派遣するようになっており、利用しやすい環境になっています。

しかし、市内では利用されるかたが少なく、要約筆記の活動が広がらない現状があります。私たちはもっと活動を広げていき、難聴のかたがどんな場面でも当たり前前に社会参加できる場を、お手伝いしていきたいです。

ボランティアに関するご相談は、
瑞穂市ボランティアセンター（TEL 327-8610）へ

ボランティア登録者数 《R3.7.1現在》

団体	87団体
	1,044名
個人	88名
災害ボランティア	31名
合計	1,163名

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

きれいな町づくり

有限会社揖斐・本巣クリーナー

お店・会社のごみ定期回収します

岐阜県本巣市仏生寺391番地1

TEL 058-323-0707

市町許可 本巣市、瑞穂市、大野町
北方町、揖斐川町(谷汲)、神戸町

千勝建設(株)

千勝建設株式会社

瑞穂市本田204番地1 ☎ 058-327-3488(代)

<http://www.senshou.co.jp> E-mail master@senshou.co.jp

福祉作業所(多機能型)とは、障がい者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービス事業所です。



あいあい広場の中止について、お知らせします。
毎年10月に開催していましたが、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大のため、残念ながら中止という運びとなりました。でも、あいあい広場の変わりとなること
が、できたらいいなあ…と考えています。
予定されていた皆さま、大変申し訳ございませんが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

【近況報告!!】

豊住園では、利用者のかたが変わりなく元気に作業しています。お菓子や刺繍の注文がありましたら、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。



ビーズアクセサリー いかがですか?

可愛いビーズアクセサリーの販売をしています。
デザインも自分達で考え、全て手作りで作っています。
暑い夏、おしゃれを楽しみませんか?色とりどりのアクセサリーを揃えているので、是非一度、すみれの家にお立ち寄りください。



一つ一つ丁寧に作っています!



指輪とイヤリングかピアスのセット500円(税込み)

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<http://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

ホームページは
こちら→

瑞穂市協



地域包括支援センターだより



瑞穂市別府1283番地（総合センター1階） ☎327-4118



地域包括支援センターをご利用ください



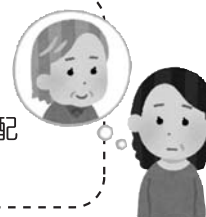
地域包括支援センターは、高齢者やご家族のかたが住み慣れた地域でいつまでも安心して生活していただけるように、介護・健康・福祉等の様々な側面から高齢者を支える『総合相談窓口』です。

○介護や健康のこと

- ・集いの場、体操教室を教えてほしい
- ・今の健康を維持していきたい
- ・介護保険のことを詳しく知りたい

○相談

- ・一人暮らしが心配
- ・ご近所の高齢者のかたが心配
- ・認知症について知りたい



○権利を守ること

- ・悪質商法の被害にあった
- ・財産の管理に自信がない
- ・虐待にあっている人がいる
- ・虐待をしてしまう

主任介護支援専門員、社会福祉士、
保健師・看護師の専門職が連携して
皆さんを支えます。



- ・窓口時間 平日 8時30分～17時15分
土・日・祝日及び夜間は電話による相談となります
 - ・出張相談所 地域包括支援センターの職員が第2・4月曜日
老人福祉センターに出張します
9時30分～11時30分（予約不要・先着3名まで）
- 瑞穂市地域包括支援センター
瑞穂市別府1283番地（瑞穂市総合センター1階）
TEL 327-4118

令和3年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

- 会 場：総合センター 1階 地域福祉ルーム
- 開催日：令和3年9月10日（金）
- 時 間：13時30分～15時（受付：13時15分～）

※事前予約制となっております。地域包括支援センター（☎327-4118）に、9月7日（火）までにお問い合わせください。

認知症について正しく理解し、
認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？
ぜひご参加ください。



※岐阜県に緊急事態宣言が発令されている場合、および警報・注意報が発令されるような悪天候（台風や大雪等）の際は、当日に連絡・予告なく開催を見合わせます。開催の有無は、上記までお問い合わせください。

インフォメーション

～ Information ～

申込み・お問い合わせ先
瑞穂市社会福祉協議会
TEL 327-8610 / FAX 327-5323
メール chiki@mizuho-shakyo.org

メールはこちら



みずほ生き活きサポーター養成講座



「みずほ生き活きサポーター養成講座」では、自ら介護予防を実践するとともに、地域の中でも介護予防や健康づくりをサポートしていただく“みずほ生き活きサポーター”（ボランティア）を養成します。自分自身のため、家族のため、地域のために今からできることから始めてみませんか。ぜひご参加ください！

<全5回コース>

対 象：市内在住のかた 参加費：無料 定 員：20人

日程	場所	内容（予定）
9月13日(月) 13時～16時30分	総合センター 5階 第3会議室	介護予防の基礎知識、高齢者の身体の特徴について 医師・歯科医師・薬剤師による講演
10月18日(月) 13時30分～16時15分	総合センター 5階 第3会議室	身体の衰えを予防するリハビリ体操、口腔ケアについて 地域で介護予防に取り組もう
11月15日(月) 13時30分～16時15分	総合センター 5階 第3会議室	認知症サポーター養成講座 介護予防レクリエーション
12月 6日(月) 13時30分～16時15分	総合センター 5階 第3会議室	介護予防体操、瑞穂市の介護予防カフェについて
【現場実習】	各実習場所	くつろぎカフェ 2回
1月17日(月) 13時30分～16時15分	総合センター 5階 第3会議室	介護予防レクリエーション、各市町の活動について 修了式

* 5回全ての講座終了後に、みずほ生き活きサポーター認定証をお渡しします。1回でも欠席されると認定証がお渡しできませんので、ご注意ください。（欠席者向けの補講あり）

* 天候や感染症対策等により、日程が変更となる場合があります。

本講座の申込み先 地域包括支援センター TEL 327-4118

申込締切：9月7日（火） ※申込みで得た個人情報は、本講座の運営管理の目的以外には使用しません。

ホリパパサロン参加者募集

参加費
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

- ▼内 容 親子で楽しく体を動かそう！ふれあい遊び
- ▼講 師 NPO法人キッズスクエア瑞穂
- ▼日 時 9月11日(土) 10時30分～11時30分
(受付は10時～)
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室（十九条413-1）
- ▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん
(お母さん、祖父母のかたなどの参加も可)
- ▼定 員 10組の親子（先着順）
- ▼申込み 8月2日（月）から受付
- ▼当日の連絡先 070-4104-4355

●本講座は、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。
※申込みで得た個人情報は、本講座の運営管理の目的以外には使用しません。

善意のご寄附ありがとうございました

(順不同・敬称略)

小塚メタル(株)	100,000円
Man to Man Passo(株)	5,000円
パッソ各務原校	10,810円
NODA企画	お菓子39点
匿名(4月21日)	お菓子5点・即席吸物3袋
匿名(4月23日)	レトルトカレー3点
匿名(5月10日)	米2kg・お菓子42点
匿名(5月11日)	生理用品196個
匿名(5月25日)	お菓子28点
旬つちや	牛乳90本・ヨーグルト100個
みずほオヤジの会	玉ねぎ200個
(4月21日～5月31日)	

耳を傾けて聴いてみよう ～はじめての話の聴きかた講座～

人と人との繋がりが求められている今、話す人の心に寄り添う
「傾聴」を必要とされているかたが、たくさんいます。
家庭や職場でも役立つ「傾聴」をこの機会に学んでみませんか？

1回目
9/3(金)

傾聴のコツ①
～オウム返し？～

2回目
9/10(金)

傾聴のコツ②
～感情の動物？～

3回目
9/17(金)

傾聴の心構え①
～「話す」は「放す」？～

4回目
9/24(金)

傾聴の心構え②
～北風よりも太陽？～

全4回講座

※原則、全日受講できるかたを対象とします。

- 時 間 10時～12時
- 場 所 総合センター
5階第1～3会議室
- 定 員 15名（先着順）
- 対 象 市内在住・在勤・在学のかた
- 参加費 無料
- 申込み 8月27日(金)までに下記へ
《必要事項》氏名、住所、電話番号

全日“ロールプレイ”を行います。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、
マスク・フェイスシールドを着用します。フェイスシールドは、こちらで用意いたします。

講師

傾聴の会・岐阜 主宰者 子安 崇雄 氏

■現在の活動■

- ・岐阜市障害支援区分判定審査会委員長
- ・岐阜市福祉部指定管理者評価委員会委員長
- ・社会福祉法人「日本児童育成園」理事
- ・NPO法人「チャイルドラインぎふ」
顧問・受け手養成講座講師
- ・岐阜カウンセリング研究会顧問



■プロフィール■

日本福祉大学卒業後、岐阜県職員、児童相談所所長定年退職。2000年から東海女子大学（現：東海学院大学）総合福祉学科教授を経て2012年退任。

1996年から電話相談ボランティア組織（NPO法人「岐阜いのちの電話協会」）設立に尽力、電話相談員の養成・研修、スーパービジョンを担当、協会理事、副理事長を経て2020年3月退任。

申込み・お問い合わせ先

瑞穂市社会福祉協議会 瑞穂市別府1283（総合センター 1階）

TEL 3 2 7 - 8 6 1 0 FAX 3 2 7 - 5 3 2 3 メール chiiki@mizuho-shakyo.org

※本講座は、皆さまからいただいてあります社会福祉協議会会費により開催します。

※申込みで得た個人情報は、本講座の運営管理の目的にのみ使用します。

メールは
こちらから



新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、本紙に掲載の事業が中止、又は延期になる可能性があります。

今後の予定については、本会のホームページ（<http://www.mizuho-shakyo.org>）をご覧ください。
瑞穂市社協

ホームページ
はこちら



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。

